

参加概要書

2022年、10回目の記念大会として以下の通り開催をいたします。

本大会は、招待制の大会となっておりますので、新規の方でご紹介者のない方からのエントリーは受け付けておりません。

名 称	ACCR RALLY TOKYO2022 1993年以前に製造されたクラシックカーによる、本格的なターマック・ラリー・イベントです。日本初の本気で走らせるスプリント・ラリーとして2012年より開始。海外で開催されるクラシックカーによる著名な スプリント・ラリー・イベントへ出場できるほどのスキルを磨き、身につけることも大きな目的のひとつです。
開催日	2022年5月27日（金）・28日（土）・29日（日）3日間
開催場所 ラリーコース	東京赤坂アークヒルズ、カラヤン広場をスタート&ゴールとする全長600Kmを超えるコース（SS含む） 【1日目/5月27日 金曜日】 ●<東京赤坂アークヒルズカラヤン広場>受付/セレモニースタート ●<群馬サイクルスポーツセンター>車検/昼食/特別講習会/レッキ/ジムカーナ2本・SS2本 ●<宿泊先:伊香保温泉 ホテル木暮>ホテルにて夕食 【2日目/5月28日 土曜日】 ●<宿泊先:伊香保温泉 ホテル木暮>ドライバーズミーティング ●<群馬県内>レッキ/水沢うどん清水屋 昼食/セレモニースタート（渋川スカイランドパーク） SS4本（小野子エリア調整中） ●<宿泊先:伊香保温泉 ホテル木暮>ホテルにてフェアウェルパーティ 【3日目/5月29日 日曜日】 ●<宿泊先:伊香保温泉 ホテル木暮>ドライバーズミーティング ●<群馬県内>レッキ/ヒルクライム2本（小野子周辺） ●<東京赤坂アークヒルズカラヤン広場>セレモニーゴール ●<アークヒルズカフェ>表彰式→カラヤン広場でクラシックカーに囲まれガラディナー
参加可能 車両	〔ACCR本戦クラス〕 1993年までに生産された車両およびその同型車（マイナーチェンジを含む、エンジンも同型車）で車検を取得し、一般公道を走行できる車両に限ります。 また、一般公道を走行するために、車両の最低地上高である9cmをクリアしていなければなりません。 ※詳しくは参加車両規定・概略を参照してください。
参加費用	470,000円（税込）*過去ACCR本戦、ACCR CENTRAL RALLYに出場実績のある方。 500,000円（税込）*初めて参加される方。（新井敏弘大会会長による特別講習会費用込み） （2022年度ACCRクラブ会費25,000円が含まれております）
最大催行 台数	40台まで
ラリー競技 自動車保険	大会参加には、ラリー競技に適応した任意保険の加入が必須です。 *ラリー競技自動車保険に加入する車両しか参加できません。事務局でも加入続きが可能です。（別途費用） *各自で加入している場合は、お申し込み書と一緒に加入控えをご提出いただきます。
エントリー 受付	4月18日(月) までにACCRラリー東京事務局に申込書をお送りください。 Mailto : info@accr-japan.com 郵送 : 253-0037神奈川県茅ヶ崎市菱沼海岸9-38-2F TREX OCEAN CAFE内 ACCR RALLY TOKYO事務局

ACCR RALLY TOKYO



エントリー

出場を希望される方は、参加費用をお振込のうえ
以下の必要書類をすべて2022年4月18日までに事務局へご提出ください。

<申込みに必要な書類>

- 1) 参加申込書
- 2) 参加車両の車検証、自賠責保険証書
- 3) 参加車両のカラー写真
- 4) ラリー保険に加入済みの方は、ラリー競技に有効な保険の写し
加入されていない場合は、事務局でご用意する保険にご加入いただきます。

【費用に含まれるもの】 1台(2名分) ACCRエントリー47万円(税込) ルーキー 50万円(税込)

- ・エントリーフィー (SS6本、ジムカーナ2本、ヒルクライム 2本 合計10本)
- ・伊香保温泉 源泉の湯 ホテル木暮 2泊3日 2名分
- ・食事代8食 2名分
 - 1日目 朝食 ARK HILLS CAFEスペシャルブレックファースト
 - 1日目 昼食 ACCR 特製カレー
 - 1日目 夕食 ホテル木暮 (特別メニュー)
 - 2日目 朝食 ホテル木暮モーニングbuffet
 - 2日目 昼食 水沢うどん 清水屋 (創業400年以上の老舗。昭和天皇御用達の手打ちにこだわったうどんの名店)
 - 2日目 夕食 ホテル木暮 フェアウェルパーティ
 - 3日目 朝食 ホテル木暮モーニングbuffet
 - 3日目 夕食 アークヒルズカラヤン広場にてクラシックカーに囲まれて ガラディナー
- ・オフィシャルカメラマン (写真データ提供)
- ・メカニック費用
- ・公式グッズ 2名分 (詳細別紙)
- ・ホスピタリティ運営&事務局経費
- ・新井敏弘大会会長によるラリー講習会 (ルーキー専用の特別講習会)
- ・2022年度 ACCR CLUB 年会費 25,000円込み (ACCRエントリー)
(クラブ会費:年1回クラブパーティ、WRCレジスターポイント獲得、生活困窮者の方へのフードバンク、環境保全団体への寄付等)
※口座振替用紙をご提出くださった方のみ適用。ご提出がない場合は年会費を別途ご請求をさせていただきます。

振込先

銀行：三菱UFJ銀行
店名：駒澤大学駅前支店 (193)
種類：普通
番号：0040364
名義：入川スタイル&ホールディングス株式会社
カナ：イリカワスタイルアンドホールディングス (カ)

- ※昨年度よりお振込先が変更になりましたのでお間違えのないようにご確認お願いいたします。
- ※エントリー後、参加者の事情によるキャンセルの返金はできません。
- ※新型コロナウイルスの感染拡大等、社会情勢により、
大会が実施できなくなりました場合は返金させていただきます。

主催

ACCR RALLY TOKYO 実行委員会

後援

経済産業省 (許可待) 国土交通省 スポーツ庁 渋川市
渋川伊香保温泉観光協会 伊香保温泉旅館協同組合 渋川市まちづくり財団

問い合わせ 窓口

Mailto : info@accr-japan.com
電話 : 070-3992-9953
郵送 : 253-0037神奈川県茅ヶ崎市菱沼海岸9-38-2F
TREX OCEAN CAFE内
ACCR RALLY TOKYO事務局

ACCR/公式グッズ/賞典

- ▷公式グッズ ACCR RALLY TOKYO2022エントリーフィーに含まれる。
- BRIEFING バッグ
FRACK MULLER ハット
フィールドジャケット
ACCR オフィシャルステッカー
Franck Mullerステッカー
ブリーフィングステッカー
- ▷公式グッズ/販売 オフィシャルウォッチ (FRANCK MULLER CASABLANCA Salmon or Black)
オフィシャルブレザー (DIFFERENCE)
- オフィシャル HOSU ダウンジャケット (既存品)
オフィシャルワッペン (既存品)
- ▷入賞者賞典 FRANCK MULLER ウォッチ (FRANCK MULLER CASABLANCA Salmon or Black)
FRANCK MULLER 各賞
BRIEFINGキャディバッグ
スタンド21バッグ
PORSCHE トラベルバッグ
横浜ゴム タイヤセット
MOTUL PROTEX RACING バッグ
MOTUL オイル
森ビル賞 ホテル宿泊券
日本機能性医学研究所 コスメ (Dr.斉藤監修)
ビール
ワイン
お米 (こだわりのお米専門店「スズノブ」オーナーの5つ星お米マイスター西島豊造氏がACCRのために厳選した特別米)
- その他賞典 調整中
- 表彰と賞典については、各クラス3位までのドライバーを表彰し、トロフィーを授与する。
ただし、参加台数50%以内を表彰とする。

競技開催規定・概略

ALPINE CLASSIC CAR RALLY 競技委員会

【競技開催規定関係】

▷競技について:

競技は、リエゾン区間(移動区間)、SS、ジムカーナ、ヒルクライム(タイムトライアル)で成立する。

▷賞典について:

表彰と賞品については、各クラス3位までのドライバーとコ・ドライバーを表彰し、トロフィーを授与する。
ただし、参加台数50%以内を表彰とする。

* チューニングのレベルについては自己申告を原則とするが、事実と異なる場合は賞典外とする。

▷ペナルティについて:

競技において、メカニカル・トラブルなどの理由でスタートできない場合、あるいは、競技中に何らかの理由で車両が停止しフィニッシュできない場合など、ペナルティを課したうえで、引き続き、ラリーを続行できるものとする。

* ペナルティ=基準タイムに、1本目=5分、2本目以降=3分を加えたタイムとする。

* 基準タイムとは、当該する区間のトップタイム。

* ペナルティの実施については、競技委員会の判断によって適用される罰則、細則に従わなければならない。

▷スタート時のペナルティについて:

SSのスタートにおいてフライングが認められた場合は、1回目は10秒、2回目は60秒のペナルティとし、3回目は失格とする。また、ヒルクライムのスタート時においては、車止めの使用を認める。

* ペナルティの実施については、競技委員会の判断によって適用される罰則、細則に従わなければならない。

▷特別講習会の予定:

ルーキーを対象に、ペースノートの作成講習など、本大会時に、新井大会会長による特別講習会を実施する。

※ 全てのチームはドライバーズミーティングへの参加を義務とする。

▷観戦について

大会期間中の3日間、SSが観戦できるギャラリーステージを準備しております。

・宿泊2泊3日/食事付(パーティ・ガラディナー含む)/サービスパーク-観戦ポイントへ送迎付き「ゲストギャラリー」プラン

・群馬サイクルスポーツセンター、小野子SS、小野子ヒルクライム3ヶ所でのSSの観戦が可能な「フィールドギャラリー」プラン

詳細については別途ご案内します。

***競技開催規定については、すべてALPINE CLASSIC CAR RALLY規定により、大会事務局、および競技委員会の判断に従うものとする。**

【競技会に参加できる車両】

▷参加可能な車両：

【ACCR本戦クラス】

1993年までに生産された車両およびその同型車（マイナーチェンジを含む、エンジンも同型車）で車検を取得し、一般行動を走行できる車両に限る。

また、一般公道を走行するためには、車両の最低地上高である9cmをクリアしていなければならない。

▷車体カラーリングについて：

車両製作に当たっては、クラシックカーのラリーイベントであることを踏まえ雰囲気を考慮して仕上げる。

奇抜なボディーカラー（蛍光色など）は禁止。

ただし、当時使用されていたカラーリングであることが認められた場合には許可する。

【参加クラス】

・Vintageクラス 1965年までに生産された車両

VintagePクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

VintageSクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

・Classic1クラス 1975年までに生産された車両

Classic1Pクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

Classic1Sクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

・Classic2クラス 1993年までに生産された車両

Classic2Pクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

Classic2Sクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

・Superクラス 1993年までに生産された車両の内、年式に拘わらずエンジン載せ替え等、大幅な改造をしている車両

Superクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上

*参加クラスは、車両の製造年度を基本とし、それぞれのオリジナリティを考慮した各クラスを設定する。

*参加車両の少ないクラスが発生した場合は、クラスを統合する場合がある。

*チューニングのレベルについては自己申告を原則とするが、チューニングの内容によっては再車検を実施する。

また、事実と異なる場合は賞典外とする。

*ターボ装着車、スーパーチャージャー装着車は、排気量を1.5倍として計算する。

【安全規定】

▷ロールケージ/ロールバー：

クルーの保護を目的に参加車両は4点式以上のロールケージ/ロールバーを装着することを義務とする。

尚、オープンカーの場合は、少なくとも6点式以上のロールバーを備えた車両であることを義務とする。

ただし、Vintageクラスについては、強く推奨とする。

メインロールバーは、車体下部の堅固な構造材にしっかりと取り付けられ、ドライバーが運転席に着席した状態で

ヘルメットの先端よりも高くなければならず、かつその幅はドライバーの肩より広くなければならない。

なお、通常の運転姿勢におけるドライバーのヘルメットは、いかなる場合であってもロールバーと接触してはならない。

*車両の構造上、規定通りに不可能な場合は事前に許可を得ることとする。

*オリジナル車両がボディ内部にロールバーを内蔵するなど、ロールバーが装着されていなくても参加を認める場合がある。

▷けん引用穴あきブラケット:

すべての車両は、前後に車両をけん引しうる強度/取り付け部分をもつリング状、または鋼板に穴をあけたけん引用ブラケット(最少内径50mm)を備えること。
ブラケットは、車両に装着した状態で50φ、50mmの丸棒が通ることとする。
このけん引用穴あきブラケットは、黄色オレンジあるいは赤色に塗られ、明らかに確認できるようにする。
ただし、Vintageクラスについてはベルトフックの利用でも可とする。
* その他、一般公道を走行するための改造申告をしていない車両は脱着可能なブラケットとする。

▷安全ベルト:

安全ベルトは、ターン式バックル、あるいはレバー式のワンタッチ式フルハーネスタイプなど、4点以上の安全ベルトを装着することを義務とする。

▷消火装置:

1つ、あるいは2つの容器で粉末2kg以上の内容を装備すること。
消火器は製造年月日から3年以内のものとする。また、速やかに操作できる状態で車室内に搭載しなければならない。

▷非常用停止表示板(三角停止板) 非常用信号灯(発煙筒) 救急薬品セット

非常用停止表示板(三角停止板)を2枚、非常用信号灯(発煙筒)を1点、救急薬品セットを1点、搭載することを義務とする。

▷安全でない車両:

改造および付加物取り付けなどにより技術委員長が安全でない車両と判断した場合、その指示に従い改善しなければならない。

▷ヘルメット、レーシングスーツ、グローブを着用することを義務とする。

- * ジェット型のヘルメットを使用する場合で、オープンタイプの競技車両では、ウィンドシールドの装着またはゴーグルの着用を義務とする。
- * またフェイスマスクの着用を推奨する。
- * レーシングスーツは、防炎性素材生地を使用している一体式であることを推奨する。

▷タイヤ:

公道が走れるものとする。

*参加車両規定、およびクラス分けなどについては、すべてALPINE CLASSIC CAR RALLY規定による。

*計測、その他の事項NI対するクレーム

クレームは、いっさい認めない。すべて、主催事務局(ACCR RALLY TOKYO実行委員会)をはじめ競技関係者(競技委員会、団体および個人)に一任することとする。
また、この件については、誓約書に署名しなければならない。

*ナンバープレートについてのお願い

大会事務局が制作、また関係車両のナンバープレートが判断できた場合でも、基本的には削除できない。
また、この件については、誓約書に署名しなければならない。

エントリー関係書類リスト

「ACCR RALLY TOKYO2022」に出走するために必要な書類関係リストです。
エントリーの際、以下の書類が揃っているか、確認用としてもご利用ください。

記入していただく書類

1)参加申込書

*印鑑を押していただく箇所があります(ケースによって押していただく数が異なります)。(直筆サイン可)

2)車両申告書

*参加車両のカラー写真(左斜め前+左側面・横位置=合計2カット)も、必ず添付してください。

3)サービス登録申請書

*サービススクールの宿泊については、別途、事務局までご相談ください。

4)ラリー競技自動車保険参加申込書

*ただし、各自でご用意いただける場合は、本ラリーお申し込み時に、「ラリー競技に有効な保険の写し」を同封してください。

コピーしていただく書類

5)参加車両の車検証のコピー(1枚)

6)参加車両の自賠責保険証のコピー(1枚)

申込先

下記の事務局宛に2022年4月18日・月曜日までに郵送またはメールにてお申し込みください。

Mailto : info@accr-japan.com

郵送 : 253-0037神奈川県茅ヶ崎市菱沼海岸9-38-2F
TREX OCEAN CAFE内
ACCR RALLY TOKYO事務局宛

電話 : 070-3992-9953

ACCR RALLY TOKYO



エントリー

*以下にすべてを記入し、選択項目は○印で囲んでください。
*太枠内の記載内容は、プログラムなどに記載される場合があります。ご了承ください。

* Car No.
事務局記入欄

COMPETITION/競技会データ		
競技会名	申込日	申込者印
ACCR RALLY TOKYO 2022	年 月 日	印
参加クラス	<p>* 参加を希望するクラスを選択し、○印で囲んでください。</p> <p>VintagePクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上 VintageSクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上</p> <p>Classic1Pクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上 Classic1Sクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上</p> <p>Classic2Pクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上 Classic2Sクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上</p> <p>Superクラス 1993年までに生産された車両の内、年式に拘わらずエンジン載せ替え等、大幅な改造をしている車両 Superクラス/1300cc以下/1800cc以下/2500cc以下/2501cc以上</p> <p>*参加クラスは、車両の製造年度を基本とし、それぞれのオリジナリティを考慮した各クラスを設定する。 *参加車両の少ないクラスが発生した場合は、クラスを統合する場合がある。 *チューニングのレベルについては自己申告を原則とするが、チューニングの内容によっては再車検を実施する。 また、事実と異なる場合は賞典外とする。 *ターボ装着車、スーパーチャージャー装着車は、排気量を1.5倍として計算する。</p> <p style="text-align: right;">Pクラス=プロダクションクラス (改造なしオリジナル) Sクラス=スペシャルクラス (軽微な改造)</p>	

DRIVER/ドライバー・データ	
ふりがな	
氏名	
生年月日・年齢	西暦 年 月 日 (歳)
血液型・性別	Rh +- A・B・O・AB 男・女
住所	〒
電話番号 携帯電話番号 e-mail アドレス	
Tシャツ・ ジャケット サイズ	S・M・L・XL
運転免許証	
中型条件付 普通 他()	取得 昭和・平成 年 月
令和 年 月 日まで有効	免許の色: ゴールド・青・緑

CO.DRIVER/コ・ドライバー(ナビゲーター)・データ	
ふりがな	
氏名	*コ・ドライバー(ナビゲーター)を事務局に依頼します。
生年月日・年齢	西暦 年 月 日 (歳)
血液型・性別	Rh +- A・B・O・AB 男・女
住所	〒
電話番号 携帯電話番号 e-mail アドレス	
Tシャツ・ ジャケット サイズ	S・M・L・XL
運転免許証	
中型条件付 普通 他()	取得 昭和・平成 年 月
令和 年 月 日まで有効	免許の色: ゴールド・青・緑

* コ・ドライバー(ナビゲーター)が運転免許証を有していない場合は、16歳以上であることを条件とします。

誓約欄

私は、モータースポーツが危険性を伴う競技であることを十分に認識し、自己の責任において誠実かつ適切に競技を遂行するとともに、本競技に関連して万が一事故が発生し、私や私の関係者が被害を被ることがあっても、主催事務局 (ACCR RALLY TOKYO実行委員会) をはじめ競技関係者(実行委員会、団体および個人)に対していかなる責任も追求することはいたしません。

ナンバープレートについて:

大会事務局が制作、またメディアなどに提供する、あるいはアップロードした、写真、映像、印刷物などで、競技参加車両などのナンバープレートが判読できた場合でも、削除を要求いたしません。

代表者署名 _____ 印 _____ 誓約日 _____ 月 日

ドライバー署名 _____ 印 _____ コ・ドライバー(ナビゲーター) _____ 印

* 代表者とドライバー(またはコ・ドライバー)が同一の場合は、どちらか一方で可とします。

受付番号	受付日	参加料	保険	審査	順位	備考
*事務局記入欄						

車両申告書

以下にすべてを記入し、選択項目は○印で囲んでください。

太枠内の記載内容は、プログラムなどに記載される場合があります。ご了承ください。

申込日： 年 月 日

ふりがな		ふりがな	
参加者		ドライバー	

* 参加者とドライバーが同一の場合は、どちらか一方で可とする。

車両名					
年式		型式		乗車人員	人
原動機型式	総排気量			CC	
ターボ	有・無 ()基		過給器換算排気量(×1.5)	CC	
スーパーチャージャー	有・無 ()基				
登録番号		初年度登録		車台番号	

* エントリー申込時に、下記のを必ず添付してください。

- 1) 参加車両の車検証のコピー(1枚)
- 2) 参加車両の自賠責保険証のコピー(1枚)
- 3) 参加車両のカラー写真(左斜め前+左側面・横位置=合計2カット)

*事務局記入欄

受付番号	ロールケージ/ ロールバー	シートベルト	シート取付	消火器	三角停止板	発煙筒
救急薬品セット	タイヤ	スペアタイヤ	ヘルメット	ウィンドシールド/ ゴーグル	レーシングスーツ	フェイスマスク/ グローブ

サービス登録申告書

* Car No.

事務局記入欄

以下にすべてを記入し、選択項目は○印で囲んでください。

申込日 年 月 日

ふりがな	
サービス責任者名	

住所	〒		
電話番号			
携帯電話番号			
e-mail アドレス			
サービスクルー 氏名	1 :	4 :	
	2 :	5 :	
	3 :	6 :	
サービス車両 /No.1	メーカー名 :	モデル名 :	ボディカラー :
自動車登録番号			
サービス車両 /No.2	メーカー名 :	モデル名 :	ボディカラー :
自動車登録番号			
サービスを受ける クルー名および 参加車両名	Dr.	Co.Dr.	参加車両名
	Dr.	Co.Dr.	参加車両名
	Dr.	Co.Dr.	参加車両名
	Dr.	Co.Dr.	参加車両名
申込金額	サービス車両/1台/1名	15,000円 × セット =	合計
	サービスクルー1名追加分	5,000円 × 名 =	

* 登録メカニックのスタート日の朝食/ランチ1名込み。

* その他食事、宿泊費用は含まれておりません。

*事務局記入欄

受付番号	受付日	入金	備考

ラリー保険申込書

ラリー競技自動車保険に必ず加入しなければならない。ただし、参加者側で用意する場合は、本ラリー申し込み時に、「ラリー競技に有効な保険の写し」を同封しなければならない。

1: ラリー競技自動車保険の申込

- ラリー競技に有効な自動車保険の申込は、本ラリー参加申込書とともに郵送しなければならない。
また、保険料は、参加費とともに事前に振り込まなければならない。
- 申し込みの際には、
・ラリー競技自動車保険申込書(本状)
・参加車輛の車検証の写し
を必ず添え、同封しなければならない。
- 本ラリー競技自動車保険は、ラリー競技参加車両1台につき1口分、加入しなければならない。
- 本ラリー競技自動車保険は、コ・ドライバーがドライブする場合でも担保する。
ただし、コ・ドライバーが他人の場合に限る。コ・ドライバーがドライブする場合で、かつ親族である場合には、該当する年齢条件によって担保する条件が異なる(この場合には、必ず、事務局までご相談ください)。
- 本ラリー競技自動車保険は、手続きの都合上、**5月15日以降のお申し込みはできませんのでご注意ください。**

2: 保険料は、下記の通りとします。(該当する金額部分を○印で囲んでください。)

年齢条件	保険料
21歳未満不担保	25,000円
26歳未満不担保	20,000円
30歳未満不担保	15,000円
保証内容は、対人1億円/対物200万円・免責10万円/搭乗者傷害1,000万円(死亡・後遺障害のみ)	

3: お申込

《申込日: 年 月 日》

ドライバー	
ふりがな	
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)
電話番号	- -
住所	〒

コドライバー	
ふりがな	
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)
電話番号	- -
住所	〒

運転免許証			
中型条件付 普通 他()	取得 昭和・平成 年 月		
期限: 平成 年 月 日まで有効	免許の色: ゴールド・青・緑		

運転免許証			
中型条件付 普通 他()	取得 昭和・平成 年 月		
期限: 平成 年 月 日まで有効	免許の色: ゴールド・青・緑		

参加車両名	
車両年式	
車両登録番号	

- 本ラリー競技自動車保険の適用期間は、2022年5月27日～29日までの東京・赤坂の「アークヒルズカフェ」のスタートから「アークヒルズカフェ」のゴールまでとする。

*事務局記入欄

受付番号	受付日	入金	Car No.	備考

ルーキーのご紹介

ACCR RALLY TOKYOに新規の方をご紹介いただける場合、以下の情報を記入して事務局までご連絡をお願いいたします。
確認の上、事務局より参加希望者の方へご連絡させていただきます。

紹介者名	
参加者名	(ふりがな)
連絡先 電話番号	
連絡先 メールアドレス	
参加車両名	メーカー
年式/排気量	年 / CC

*事務局記入欄

受付番号	受付日	申込	備考